

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:2024年 3月 1日

事業所名 放課後等デイサービスらびっと 保護者等数(児童数) 12名 回収数 12枚 割合 100%

	チェック項目	評価				ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1		2	指導訓練室、ホール、学習室、静養室など十分なスペースが確保できています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1		2	管理者1名 児童発達支援管理責任者1名 児童指導員1名 保育士2名
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2		2	現在、バリアフリー化はしていませんが、必要に応じて設置していきます。階段には手すりを設置しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11	1			6ヶ月毎にモニタリングなどで聞き取りをしながらニーズにそった計画を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11	1			固定化しないように毎週活動を変更して飽きないように工夫しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6		3	3	交流の機会を作り、発信して周知できるようにします。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1			LINEで日々情報交換や共有ができるように環境を整えています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1			LINEで助言などの支援ができるように環境を整えています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	1		3	できていなかった交流会ですが、夏まつりや保護者会を多く開催できるように計画していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1		2	苦情担当職員を配置し、早期解決がなされるように迅速な情報収集と対策チーム作りをして対応をしています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1			LINE活用でいつでも情報交換できるように整備しています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1		2	利用日にLINEで活動内容、写真を送らせていただき、ホームページでは自己評価の公表をしています。
	14 個人情報に十分注意しているか	10	1		1	個人情報の書類を鍵付き書庫で管理しています。職員には守秘義務を遵守させるよう誓約書を交わしています。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8			4	BCPを策定し、施設でも可視化して掲示しています。保護者にも分かるように会報などで発信します。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10			2	月1回実施しています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11			1	職員のスキルアップを目指し、もっと楽しんで通えるようにしていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	10			2	当施設、当法人では、ともに育ち、生きる力を育む支援をしています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。